

Taka Gikai



多可町議会だより

2024年(令和6年)5月1日 第74号

心ひとつに

夢はかなう

TAKA Fes
YOUNG ROCK 2024

ベルディーホールが熱気に包まれる

3月定例会

- ・ 守る暮らし つながる未来 ▶ 2
- ・ ここが聞きたい 12人が一般質問 ▶ 10
- ・ 議員と気軽に語る会 ▶ 17

守る暮らし

つながる未来



住みたい町・住み続けたい町へ

第125回多可町議会定例会（3月1日から3月26日までの26日間）を開催しました。
 6年度一般会計予算や消防団員等公務災害補償条例などの条例改正、第3期総合戦略や地域公共交通などの計画策定、公共施設の指定管理者の指定など46案件が上程されました。
 また、副町長の選任、議員発議による議員の請負の状況の公表に関する条例など、慎重審査の結果、すべての議案を可決しました。なお、一般会計補正予算は修正案を可決しました。

新しい多可町

3つの大型事業

新ごみ処理施設建設 1億9932万円

1市1町のごみ処理施設整備に係る本体工事や工事監理業務などの負担金です。

生涯学習まちづくりプラザ建設 23億4775万円

図書館機能などを備えたまちづくりの拠点施設（愛称：あすみる）を整備します。

本年度は子育てふれあいセンターなど周辺施設の改修工事、オープンに向けた準備をします。

統合中学校整備建設 15億3649万円

3つの中学校を統合し、より充実した学習環境を提供していきます。

本年度は、校歌の制作やPTA部会を立ち上げ、準備をさらに進めるとともに、本体工事に着手します。



新ごみ処理施設イメージ図



統合中学校イメージ図

人口減少克服

移住定住支援

移住サポーターによるガイダンス 31万円

多岐にわたる移住相談について、先輩移住者や地元住民などの協力で、相談者の希望に寄り添った対応をします。

空き家バンク運営事業 250万円

移住ニーズに柔軟でタイムリーに応え、利活用を促進するために、空き家バンク運営を外部委託します。

あったか家族多世代住宅助成事業 724万円

若者世代や子育て世代が、親元の隣接地などで住宅を新築、増築、改築することを支援します。

三世帯同居対応型改修工事推進事業 270万円

子育てしやすい環境の整備につながる、三世帯同居に対応した住宅改修工事に補助します。



子育て支援

少子化克服

あったか結婚祝い金 100万円

若者世代が結婚された際に、祝い金を支給します。

出産・子育て応援交付金 856万円

妊娠期5万円、子育て期5万円の経済的支援をします。

病児保育事業 881万円

就労などで、子どもを見ることができない保護者を支援します。保護者向け学習会の開催、子育てふれあいセンターへの訪問指導などもします。

アスパルきっずの運営 535万円

妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を提供するための拠点として、アスパルきっずを設置しています。

小学校入学あったか祝金事業 500万円

健やかな成長を応援し、小学校入学時にお祝い金5万円を贈ります。



地域力・住民力の向上

地域共生社会の実現

地域共生社会づくり推進事業 457万円

「地域運営組織準備委員会」を立ち上げ、持続可能な地域社会の実現を目指します。

地域コミュニティ活動拠点施設整備 900万円

集落公民館などの整備をする事業に、1集落300万円を上限に補助します。

一時避難所・地域共生施設整備 1800万円

一時避難所・地域共生施設として機能強化をする事業に、1集落200万円を上限に補助します。

権利擁護事業 250万円

北播磨広域定住自立圏の2市1町でセンターを設置します。

持続可能なむらづくり助成 1375万円

持続可能なむらづくり活動に助成します。集落役員への女性参画やコークゼミへの参加に、特別助成をします。



予算規模

6年度は、一般会計167億400万円、特別会計63億2830万円、企業会計は36億1611万8千円で、予算総額は266億4841万8千円です。大型事業が集中する年で、一般会計では昨年度より43億5800万円、35.3%増の超大型予算となっています。



あすみるイメージ図

未来への大きな一歩

生涯学習まちづくりプラザ建設

23億4775万円

令和7年4月オープンに向け、生涯学習まちづくりプラザ（あすみる）や周辺の工事を進めます。

Q 周辺工事は何をされるのですか。

A 子育てふれあいセンターなどの隣接施設の改修工事や道路の整備をします。

Q 図書館などの移転時期は。

A 図書館は7年3月に引越し予定です。

統合中学校整備建設

15億3649万円

本体工事がスタートします。

Q 物価高騰などで受注する業者はあるのですか。

A 厳しい状況ですが、令和8年4月開校に向けて、全力で取り組みます。

新ごみ処理施設建設

1億9932万円

令和8年4月供用開始に向け、新ごみ処理施設の工事が始まりま

Q 現在どこまで進行していますか。

A 造成工事が終わり、建設工事が本格化します。

みんなで創る 共生の未来

地域共生

社会づくり推進

457万円

旧町単位での新しい自治組織の在り方を検討する「地域運営組織準備委員会」を立ち上げ、持続可能な地域社会の実現を話し合います。

Q 準備委員会はいつ頃立ち上げるのですか。

A 年度初めの早い時期に立ち上げる予定です。

Q メンバーにはどんな人を考えていますか。

A 子育て世代やいろいろな分野で活躍している人など、肩書きにとらわれず多方面

物価高 暮らしを支える

給付金・定額減税

1億9621万円

6年度の税制改正での定額減税などの実施です。物価高など厳しい状況の生活者・事業者を支援します。定額減税は、1人あたり所得税3万円、住民税1万円の計4万円が減税されます。

Q 所得税や住民税を納めていない人には恩恵はないのですか。

A 非課税の世帯には給付金が支給されます。6年度新たに住民税所得割非課税世帯は10万円です。

Q 定額減税の対象者は何人ですか。

A 8649人を想定しています。



幅広い年代から意見を聞きました - 地域運営組織検討委員会 -

安全・安心を確保

特殊詐欺対策

電話機購入補助金

160万円

なかなか無くならない特殊詐欺対策として、「自動録音付き電話機等」の購入に補助します。

Q 補助額はいくらですか。

A 上限1万円です。160台分を予定しています。

Q 申し込みはどこに行けば良いのですか。

A 生活安全課までお越しください。



花と緑のオアシス

新たな舞台へ

ラベンダーパーク

大規模改修事業

4500万円

地域観光を活性化するため施設を改修します。

Q どのような改修になるのですか。

A レストラン棟の屋根が、台風の襲来で雨漏りがしましたので、その修理と外壁の塗装工事もします。



快適な施設に - ラベンダーパーク -

その他、空調設備もすべて更新します。

Q 2000万円以上の現金・預金があります。これを使って修理すべきではないですか。

A 施設の維持管理として園内道路の補修などを進めていきます。

反対討論

子宝対策が

できていない

門脇 保文

統合中学校をはじめ大型事業を含む過去最高の予算計上であるにもかかわらず、町を支える子どもたちの減少歯止め対策ができていません。10年後、中学に入学する生徒が41名と想定されます。予算を見直すべきです。

介護保険特別会計

高齢者などの

自立を支援

30億1053万円

高齢者や特定の疾患を持つ人々が必要とする介護サービスを社会全体で支える保険制度です。可能な限り住み慣れた地域で能力に応じた自立生活ができるように支援します。

賛成討論

介護保険料の

上昇を抑え妥当

内橋 志郎

介護給付費準備基金を繰り入れ、介護保険料の上昇を抑えました。第9期計画の始まりで、妥当な予算です。介護給付サービスが適正に受けられ、高齢者が地域で暮らせるよう、地域包括ケアシステムの推進を求めます。

議会は提言する

生涯学習まちづくりプラザの建設開始、新ごみ処理施設や多可中学校の建設など、町の将来を大きく左右する重要な事業が次々とスタートします。これらの事業は、多可町の未来を形作る重要な柱となるもので、議会と町民が一体となって取り組んでいくことが不可欠です。

6年度の一一般会計予算は、167億円と過去最大規模です。この予算は、多可町の未来への投資であり、将来世代への責任を果たすためのものです。多可町議会は、町民の皆さんの代表として、多可町の未来を担う重要な役割を担っています。これからも財政状況を注視しながら、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言していきます。

控訴審の是非を問う

旧八千代北小学校跡地施設利活用問題

補正予算



原案に賛成者の討論
控訴審での判断を求めよ
 藤本 一昭
 第一審等の訴えの提起は議会で承認しています。町長が控訴したものであり、控訴費用は当然であり追認するものです。関係者の意見や気持ちの尊重は大切ですが、改めて判断を求めることは必要です。

原案に賛成者の討論

控訴審での判断を求めよ

議員として

賛成、反対の議員誰もが、坂本集落の皆さんが1日も早く、落ち着いた日常を取り戻すことを願っていると思います。報道や不確かな情報に右往左往せず、訴えの提起の際に全員賛成で議決した責任を果たすべきです。

控訴は最低限必要

菅倉 政芳

議会は上訴を認める議決をしています。今は業者による操業を絶対に認めてはならないのです。そのことが、地元集落皆さんの一番の願いであります。そのためにも控訴することが最低限必要です。



歳出

3月補正予算

款	3月	補正後の額	
一般会計	総務費	1888万円	25億9393万円
	民生費	724万円	25億9748万円
	消防費	1万円	5億4608万円
	諸支出金費	2億円	6億2037万円
歳出合計	2億2613万円	133億7151万円	
特別会計	208万円	65億7855万円	

※予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

生活応援金
家計に安心を
非課税世帯
臨時給付金
595万円
 価格高騰で増える負担に対し、令和6年1月から支給された物価高騰緊急支援給付金を実績に伴い必要額を追加します。

大型事業の推進に
施設等整備基金積立
2億円
 生涯学習まちづくりプラザや統合中学校建設のため基金を積み立てます。

裁判費用100万円を削減

修正案を賛成多数で可決

旧八千代北小学校跡地活用問題とは

植物性シリカ製造事業者を旧八千代北小学校跡地施設利活用の利用者として選定し、令和2年9月に工場が稼働。近隣住民から悪臭を訴える苦情があり、町は令和4年2月、事業者に対して土地と建物の明け渡しを求める訴えを神戸地方裁判所支部に起こしました。令和6年2月21日に出た神戸地方裁判所姫路支部での判決は「工場の稼働により、周辺住民の生活環境を脅かす程度の白煙を排出していたとは認める証拠はないため、契約期間内の契約解除は認められない」とし、町の主張を退けられました。この判決を不服とする町は控訴するため、100万円の裁判費用を補正予算として定例会に上程しました。

予算決算
 特別委員会

委員会の審査では、判決の内容が一方的で控訴しても勝ち目がないう意見や、控訴せずに業者と話し合っただけで早く出て行ってもらおう意見、地元集落は裁判を望んでいないという意見も出ました。また、最初に訴えの提起を議決した時に、必要とあらば控訴するにあつたので、当然上訴すべきとの意見もありました。令和6年3月19日の委員会表決では、5人の議員から連名で裁判費用の100万円を減額する修正動議が提出されました。予算決算特別委員会では町が上程した一般会計補正予算から、裁判費用を減額する修正案を可決しました。

3月定例会
 最終日表決

定例会最終日の表決では町が提出した原案に対する賛成者の討論と、議員が提出した修正案に賛成の討論の活発なやり取りがありました。表決は賛成多数で修正案可決でした。

修正案に賛成者の討論
一刻も早い解決を
求める
 内橋 志郎

違った解決方法を模索するべき
 廣畑 幸子
 控訴には一審で出した以上の証拠が必要であり、どのような結果が出るのかには疑問ばかりが残ります。町のイメージへの影響も心配です。住民ももっと違った解決方法を模索するべきです。
民意の反映
 市位 裕文
 今回の原告多可町の裁判の控訴は、地元集落の民意を反映したものは言えず、控訴を断念すべきです。従って今回の裁判費用の補正案を削除すべきです。修正案に賛成とします。
勝ち目はないと判断
 門脇 保文
 判決文を見る限り、再度控訴しても勝ち目はないと判断します。裁判を長引かせることにより泥沼化し、費用がかさみ、精神的ストレスを職員や住民に負わせることになりません。

安心して暮らせる 町を目指して

各種計画策定

賛成討論
最適な公共交通
利用環境を

公共交通をみんなで創造の計画を策定しています。具体的な目標は、みんながつながる公共交通ネットワークの構築・みんながあつまる交通拠点整備・みんなが支える公共交通環境の創出で、着実な計画を評価できます。

藤本 一昭

公共交通によるまちづくり

多可町地域公共交通計画
通勤、通学、買い物、通院など地域住民の日常生活で不可欠な移動手段を維持確保するとともに、公共交通で人と地域が支え合い、つながるまちを実現するための計画です。

賛成討論
希望ある
住み続けたい多可を

デジタル田園都市構想総合戦略で2060年の目標人口以上の実現を目指し、デジタルを活用して起業支援・雇用の創出・子育て環境の整備などで希望ある多可町の未来を切り拓き期待できるもので評価します。

藤本 一昭

デジタルの力で未来を切り拓く

多可町デジタル田園都市構想総合戦略
多可町人口ビジョンの見直しも含め、デジタル技術を活用し地域の個性を生かしながら社会的課題の解決や魅力向上についての取り組みを深化・加速化するための計画です。

賛成討論
SDGsと
障害差別の解消

障がい者や健常者の人も含めて多くの人が恩恵を受ける計画です。SDGsの理念や事業者に合理的配慮の提供を義務付け、行政機関相互の連携強化と、障害を理由とする差別の解消強化の実現を期待します。

藤本 一昭

障がい福祉施策のさらなる推進

第4期多可町障がい者基本計画・第7期多可町障がい福祉計画・第3期多可町障がい児福祉計画
障がい者の施策の総合的な展開、推進をして、具体的なサービスの内容などを定めるものです。



副町長選任
佐藤前副町長が県に戻られるため、藤原正和氏を新たに副町長に選任することに同意しました。
任期は令和6年4月1日からの4年間です。

工事請負変更契約締結 生涯学習まちづくり プラザ建設工事
変更後の契約額 18億7660万円
神崎・和以貴特定建設工事共同企業体
バルディーホール舞台吊物機構改修工事
変更後の契約額 9246万円
三精サービス株式会社

第125回多可町議会定例会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

番号	案件名	賛成	反対	棄権	議長
議案第1号	令和6年度多可町一般会計予算	○	○	○	○
議案第25号	工事請負変更契約の締結(バルディーホール)	○	○	○	○
議案第41号	令和5年度多可町一般会計補正予算(第7号)修正案	○	○	○	○
	令和5年度多可町一般会計補正予算(第7号)修正案を除く原案	○	○	○	○

○印は賛成、×印は反対。賛否同数の場合は、日原議長が裁決します。

3 大事業推進に向けて

条例改正



工事が進む
I まちづくりプラザ I

建設プロジェクト課 設置
建設課内のプロジェクト室を建設プロジェクト課として独立します。

Q なぜ、課を増やすのですか。
A 生涯学習まちづくりプラザや統合中学校建設に向け、大型事業をスムーズに進行させるためです。

Q 大型事業が終了した後は、どうなるのですか。
A 事業が終了すれば、課としての役割は終わりますので、なくなります。

診断書発行手数料 値上げ
町立診療所手数料 条例改正
今まで消費税分しか値上げしていませんでしたが今回値上げします。

Q 金額の設定の考え方は。
A 近隣の医療機関を参考にしました。
Q 値上がり幅が大きいです。
A 近隣の状況を見て、一番低い方に合わせました。

多可町唯一の公共宿泊施設 エーデルささゆり 活性化に向けて

指定管理

指定管理期間は1年間
「エーデルささゆり」の指定管理者の指定多可町自然活用村協会令和6年4月1日から1年間を再指定します。

Q なぜ1年間なのですか。
A コロナ禍後もなかなか業績が回復しないので、立て直しに向けて新たな指定管理者を公募します。

Q 7年度からの指定管理者の公募を希望する業者はありそうですか。
A 現在1社から、応募したいとの意向を得ています。範囲を近隣の府県に広げて、参加事業者増加を目指していきます。

Q 健康的な素晴らしい自然豊かなホテルです。芝生や森を含めて活用すれば良いのでは。
A 築33年を迎えますが、よく手入れはしています。今後の課題は、営業面の強化です。

Q 現在の従業員の雇用はどうなるのですか。
A 十数人の従業員がいます。引き続き雇用できるように配慮します。



緑の中の結婚式

ここが聞きたい!!

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。
熱気あふれる発言の数々は本会議場でお聞きください。
傍聴をお待ちしています。

全文は多可町議会ホームページを検索



議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。



質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	健やかに暮らせるまちを目指せ	11
門脇教蔵	6年度施政方針を問う 育児と介護（ダブルケア）対策は（未掲載）	
橋尾哲夫	各種避難場所などの再点検を ウォーキングの効用を住民に周知せよ（未掲載） 各種基金の見直しを（未掲載）	12
廣畑幸子	オストメイトへの給付金の増額を 町営住宅の活用をもっと柔軟に（未掲載）	
清水俊博	成年後見制度を有益な制度に 自然災害から「住民を守れ！」（未掲載）	13
門脇保文	「出産祝金」第3子より百万円補助 南海トラフ地震への備えは（未掲載） 学校給食は安全なのか（未掲載）	
藤本一昭	障がい者への合理的配慮は 地球温暖化計画の策定を（未掲載）	14
藤原清勝	学校給食の食に関する指導は 確定申告受付の対応は（未掲載）	
内橋志郎	さらなる集落支援が必要では 協議会委員などの報償費は（未掲載）	15
足立吉継	部活動地域移行に向けて支援せよ	
市位裕文	裁判の判決を受けて	16



Q. 健やかに暮らせるまちを目指せ A. 過ごしやすいまちをつくる



おおやまよろう
大山由郎 議員



肩上げて～ -元気あつぷ広場-

Q 全ての年代の人が自分自身の健康づくりに取り組めるよう、身近な健康づくりの場、機会の拡大を推進すべきです。

町長 保健指導や健康相談を実施し、それぞれのライフステージにあった生活習慣などを改善する取り組みをしていきます。

Q 健康づくりや介護予防の活動を広げるために、地域で活動している人への支援強化を。

町長 それぞれの活動が円滑に推進されるよう引き続き支援をして、過ごしやすいまちをつくりたいです。

Q 医療、保健福祉の切れ目のない体制はできていますか。

町長 「はつらつ健診」などで、医療、短期集中予防サービスにつなげていきます。また、定期的に専門職が関わって医療・保健福祉の連携促進をしています。

Q. 6年度施政方針を問う A. デジタルの力を存分に活用する



かどわききょうぞう
門脇教蔵 議員

Q 本年度「生涯学習まちづくりプラザ」の完成「統合中学校」本體工事着手「新ごみ処理施設」本體工事が本格化し、重要プロジェクトと位置づけられスタートします。

一方、町が抱える問題は長期的な問題ばかりでなく、税収の確保や人口減少などの対応が山積みしています。今後の町政運営について伺います。

町長 多可町では、行政手続きに関するDXについて取り組んでお

り、県下でも高い進捗率を誇っています。人口規模が縮小する中で、デジタルの力を存分に活用し、不利、不便、不安を解消していきます。

今年度総合戦略を改定するにあたり、各種団体のヒアリングをし、評価や課題を聞いています。

特に子育て世代の保護者には、就学前の子育て施策について非常に丁寧であると高い評価を得ています。



施政方針を説明中の吉田町長



**Q. 成年後見制度を有益な制度に
A. 住民に寄り添い適切に見直す**



しみずとしひろ
清水俊博 議員

Q 成年後見制度は、その人の生命、身体、自由、財産などの権利を擁護するという点に制度の趣旨があり、住民にとって利用しやすい制度とすることを目指して導入されました。本町でも、今後、認知症と同居高齢者の増加が見込まれ、一層の「成年後見制度」の有益性が高まってきます。尊厳など人生そのものを左右するその扱いが適切でなければなりません。



成年後見人の講習を受けました

町長 高齢化の進展、認知症・同居高齢者の増加が顕著であり、これらの人々を支える手段として大変有効ですが、課題も多く利用が進まない状況です。今後、利用促進の取り組み事項など、基本計画に盛り込み普及啓発を推進します。また、近隣市町との連携で拠点整備をします。大きな課題である人材の育成を一層充実します。



**Q. 各種避難場所などの再点検を
A. 避難場所などの確認はしている**



はしおてつお
橋尾哲夫 議員

Q 本年1月1日に能登半島で震度7の大きな地震が発生しました。近い将来、山崎断層が動けば大きな地震になることも考えられます。各集落の公民館は一時避難場所に指定されています。震度7の耐震性が確保されているか点検すべきです。町では発電機や電気自動車の確保はできていますか。6年度予算では9集落に補助金が出ています。住民の人命を守ることが最重要課題です。



防災備蓄品はこちらに ー防災センターー

町長 現在、災害対策基本法に基づき集落の公民館は一時避難場所です。指定緊急避難場所28施設の内25施設を点検しました。福祉避難場所は社会福祉法人などで定期的に協議しています。町では備品などは発電機を保有し、電気自動車を借りる準備もしています。補助金は各集落の公民館の機能強化のためのものです。町の備蓄体制にもまして、各家庭での備蓄が重要です。

**Q. 「出生祝金」第3子より百万円補助
A. 「第3子だけでなく他の施策」を**



かどわきやすふみ
門脇保文 議員



Q 6年度の予算で「子宝」が増えますか。経済は人口が増えることで活性化し、地域も活性化します。すべての始まりは「子宝」を生むことから始まるのです。「第3子出産で一人百万円の祝い金を出す」また「その家族の学校給食費を免除すること」で若者が子育てに経済的負担が掛からないようにする。「若者が安心して3人以上の子宝を生み育てができる環

町長 子どもはまちの宝、そのとおりだと思います。子どもは大切です。第3子というのも大きなキーだと思います。第3子以降が重要だということはいくぶん分かりましたが、現存ご指摘のようなことは考えていません。第3子向けの施策だけでなく、何かできることを考えます。



子どもは宝

**Q. オストメイトへの給付金の増額を
A. 障がい者や家族の声を聞き検討する**



ひろはたさちこ
廣畑幸子 議員



Q オストメイトとは、ストーマ器具（人工肛門・人工膀胱）を造設した人たちのことで、この器具は生活するうえで欠かせない物ですが、30年間据え置きのままです。器具は値上がりもしています。人によって交換頻度は違いますが、給付金内で収まらない人のためにも増額すべきではありませんか。本年1月早々大きな地震が起きました。

災害が起き避難せざるを得ない状況になったとき、オストメイトへの対応は考えていますか。
町長 基準額の改定は、公平に負担軽減に努めていくもので、障がい者や家族の声を十分聞きながら適切に検討したいと思っています。災害時の対応は、ストーマ器具や備品など備えは十分であるとは言えません。情報収集して、適切に対応できるように検討します。



ストーマ器具



Q. さらなる集落支援が必要では
A. 地域課題などの解決に取り組む



うちはし し ろう
内橋志郎 議員

Q 集落の現状は、核家族化、高齢化に伴う担い手不足、地域への関心の薄さなどで、将来的に集落運営が難しくいと危惧されています。少子・高齢化が進行し続ける中、みんながつながり、支え合いながら暮らしていきける地域共生社会へ向かっていかなければなりません。

町長 地域共生社会づくりの推進は、持続可能な地域社会の実現には重要な施策です。私も、各集落で将来的に集落運営が難しくなると危惧しています。4年度から、女性が積極的に集落運営に関わってもらうために、女性を役員に登用された場合、支援しています。役場内でも地域課題などの議論をしており、その解決に向けて取り組んでいきます。



とんどで交流



Q. 障がい者への合理的配慮は
A. 情報の取得・意思疎通で共生



ふじもと かずあき
藤本一昭 議員

Q 昨年施行された障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション推進法の取り組みとして、多可町は障がい者による情報取得などに必要な機器などで防災、防犯や緊急の通報と障がい者が自立した日常生活で、社会生活を営むために必要な分野に係る施策。障がい者からの相談、障がい者に提供する情報などの総合的な具体策が必要です。

町長 障害の有無に関わらず、全住民が、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生社会を実現するためには、日常生活や社会生活の中で社会的障害を取り除くことが重要です。法律の趣旨を反映して、必要に応じた情報アクセシビリティ向上のために、対話を文字化する機器の設置導入や整備に努めていきます。



UDトークアプリ

Q. 部活動地域移行に向けて支援せよ
A. 費用の抑制や負担額の軽減に努める



あ だち よし つ く
足立吉継 議員



Q 地域移行を考慮して、町内のゴルフ場と連携してゴルフ部創設は考えられないでしょうか。吹奏楽部などは、多可高校と連携するなどはどうですか。

町長 「部活」は、子どもたちにとって大きな意味があると思います。教育委員会と支援していきます。



民間の力を活用 一吉田卓球場一

Q. 学校給食の食に関する指導は
A. さらなる安全教育を徹底する



ふじわら せいし ょう
藤原清勝 議員



Q 福岡県の小学校で一年生の児童が給食中におでんのうずらの卵を喉に詰まらせて死亡した痛ましい事故が起きました。危険性の高い食材を提供しない、一、二年生の給食には使わないなどの対策が挙げられていました。また、給食時間が短く、児童が急いで食べなければならぬことも問題ではないかとする意見もあります。多可町で窒息事故が過去にありましたか。また、どのような対策をされていますか。

教育長 町内では、学校給食での窒息事故は起きていません。国から窒息事故防止の指導を徹底するよう連絡があり町内小・中学校、こども園に向け事故防止に向けた指導を徹底してしています。また、給食センターでは、食材の大きさを小学校一年生の口大きさに合うようカットしており、安全・安心な給食の提供に努めています。



たか坊・ふう子もいただきます

議員と気軽に語る会



開催

『これからの むらづくり』など

テーマ

「開かれた議会」を目指して今年度も議会改革に取り組んでいきます。各会場に出向き、より細やかに地域住民の皆さんの思いをお聞かせいただき、活気あふれるまちづくりに生かしていきたいと思っております。

住民の皆さんには、気軽に会場にお越しいただきますようお願いいたします。心からお待ちしています。



日程	場所	対象集落
5月16日(木)	八千代プラザ	赤坂・俵田・中野間・仕出原・下野間
5月24日(金)	なごみの里 山都	下三原・柳山寺・中三原・上三原
5月30日(木)	八千代診療所	大屋・坂本・中村・横屋・下村・門田
6月7日(金)	かみ総合福祉センター	山寄上・鳥羽・清水・轟・山口・西山・市原
6月13日(木)	グリーンプラザ	安坂・糺屋・坂本・曾我井・森本
6月17日(月)	中プラザ	高岸・奥中・徳畑・茂利・中村町
6月20日(木)	那珂ふれあい館	門前・安楽田・東山・田野口
6月21日(金)	かみ総合福祉センター	丹治・大袋・三谷・箸荷・門村・杉原・奥豊部・観音寺
6月24日(月)	中安田公民館	西安田・中安田・東安田
6月27日(木)	アスパル	牧野・鍛冶屋・間子・岸上・天田
6月28日(金)	加美プラザ	豊部・熊野部・岩座神・棚釜・多田
7月5日(金)	交流会館	奥荒田・的場・寺内・西脇・山野部

時間 午後7時30分～8時45分

Q. 裁判の判決を受けて

A. 控訴して町の考えを再度主張する



いち いひろふみ
市位裕文 議員

Q 2月21日神戸地方裁判所姫路支部の判決を傍聴して、原告多可町の完全敗訴を知りました。地元集落の意向を受け、契約違反として裁判を起し、また議会は裁判費用の補正などの全面支援をしました。

町長の今後の意向や臭気問題に対する対策を伺います。
町長 判決の内容は町や地元集落の意向が全く認められておらず、操業において無煙状態で、臭い無く近隣住民にご迷惑をおかけしないと説明しましたが、それに反し、地元集落が一日も早く撤去を求めていることから、控訴をして町の考えを再度主張します。今後は再契約をしない旨の通知もします。



母校が心配 - 旧八千代北小学校 -

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。過去の会議録やお知らせをご覧いただけます。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧いただけます。



facebook

YouTubeでは、本議会での質問や発言をノーカットで公開しています。

YouTube



一次回定例会の予定

6月定例会〈本会議の日程〉

- 初日 6月4日(火)
- 2日目 6月13日(木) 一般質問
- 3日目 6月14日(金) 一般質問
- 最終日 6月21日(金)

- 質問内容などは6月8日に議会ホームページに掲載します。
 - 傍聴は役場4階へお越しください。
 - 請願・陳情の提出は5月20日17時までにご提出ください。
- *ご不明な点は議会事務局にお問い合わせください。

照れるねひと褒め

子どもが小さい頃から、挨拶にはうるさく言ってきた。今では、親の前でもはずかしがらず、ちゃんと挨拶している。いろんな人に、ほめてもらえる。当たり前のことだけど、きちんとしていることがとても嬉しい。素直な子に育ってくれて、ありがとう。(E・G)

「親」になって気付く

子どもの頃は親の言うことを聞かずに反抗することもあったけれど、自分が親になり子育てを経験して大変さを知り、ここまで育ててくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとう。そして、これからもよろしくお願ひします。(佐藤)

民間の力で 新たな可能性を

文教ふくし常任委員会 所管事務調査 令和6年2月9日



新しく生まれ変わりました

令和6年3月31日、加美小規模作業所兼ふれあいセンター「みどりの家」を廃止し特定非営利活動法人みどり会に無償譲渡することになりました。

「みどりの家」を無償譲渡

Q 将来取り壊す可能性もありますが、その費用も補償するのでしょうか。
A 取り壊し費用は付けません。

Q 無償譲渡するものは何ですか。
A 建物と備品一式です。
Q 地代はいらわないのですか。
A 土地は町有地ですので借地料をいただきます。
Q 以前訪問した時にエアコンが壊れていました。どうになりましたか。
A 5年度予算で修理できています。その他外壁などの修繕も終わりました。

新たな利用用途が 望めず廃止へ

令和6年3月31日、中在宅心身障害者(児)小規模通所施設「開拓松葉園」を廃止することになりました。
特定非営利活動法人「あきら多可」に運営を委託していましたが、利用者が年々減少してきたため、今後を協議してきました。新たな事業者も見つからず、廃止することになりました。

Q 廃止後は、福祉関係以外の事業者にも活用をすすめていくのですか。
A そうしていく予定です。
Q 活用できなければ、建物はどうするのですか。
A 解体を考えていきます。

持続可能な まちづくり

指定管理施設制度では、行政が施設を整備し、民間事業者に運営を委託していただきました。しかし、手続きや予算の制約で、施設の有効活用や地域住民のニーズへの迅速な対応が課題となっていました。従来の行政主導のまちづくり・地域づくりから一歩踏み出し、民間活力を積極的に活用した新たな取り組みを推進していく必要があります。その柱の一つが、民間譲渡です。
施設の運営効率化や新たなサービスの提供が可能となり、住民のニーズに柔軟に対応できる体制を構築できます。
委員会では持続可能なまちづくり・地域づくりを目指し政策提言をしていきます。

デジタルで 住民サービス向上を

総務まちづくり常任委員会



(株)TKCより業務内容の説明を受けました

(株)TKCが運営するクラウドサービスを展開中	
開始時期	開始サービスの内容
平成26年10月	クラウドサービスにてシステム開始
令和元年11月	かんたん窓口システム開始
令和2年12月	マイナカードでコンビニ交付サービス開始
令和3年12月	スマート申請システム開始
令和4年4月	財務会計システム(電子決裁)開始
令和5年1月	引越しワンストップサービス開始

令和6年1月31日、株式会社TKC地方公共団体事業部の皆さんを迎えて、多可町が依頼している事務の電子化への取り組みや実績の状況を説明していただきました。

(株)TKCは多可町合併前の平成8年から長らく電算システムを依頼しています。これからのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進する必要な体制および対応策などの課題の案内がありました。

「ガバメントクラウド」に多可町は、令和7年7月28日の本格稼働を目指しています。

令和6年2月21日に所管事務調査をしました。
ふるさと納税好調
ふるさと多可町応援寄附金の額は、令和6年1月末で2億8800万円です。
能登半島地震対応
石川県珠洲市へのふるさと納税の代理寄附受付をしています。多可町は、現地の避難所運営支援などに職員を派遣しており今後も支援活動を継続していきます。
これからの観光は
多可町フィールドパビリオン・モニターツアーを2月に3件を実施しています。
Q ツアーを開発してこれから、定番として販売するのですか。
A 今後、旅行会社に町内のツアーを企画・販売してもらおうよう働き掛けます。

デジタルで 町づくり加速

政府が、デジタル田園都市国家構想を打ち出しています。多可町も当然デジタル化を推進しなければなりません。しかし、DXの推進には、高額の資金が必要となります。町には、効率的で安定的な稼働するシステムの構築の実現を望みます。
そして、町で各種申請手続きをすることから、スマホで手続きができるように整備して実現を求めます。
合わせてデジタルデバインド(情報格差)の住民を発生させないためにも議会は、注視していきます。

周辺エリアはどうなるの

Q 旧多可消防署は防災備蓄倉庫にするつもりでしたが、

A 当初はその構想もありましたが、人が集まるエリアになるので、7年度中に解体し駐車場を整備します。

駐車場に整備

Q 旧多可消防署は防災備蓄倉庫にするつもりでしたが、

A 当初はその構想もありましたが、人が集まるエリアになるので、7年度中に解体し駐車場を整備します。

さらに使いやすく

Q 子育てふれあいセンターの主な工事箇所はどこですか。

A 床のフローリング磨き、ウッドデッキやトイレ、屋根の改修、駐車場のアスファルト舗装です。

Q 工事期間中も利用できるのですか。

A 利用者に配慮し、工事期間中もどこかの部屋が使用できるようにします。



旧上下水道センター



旧多可消防署



学びの拠点が着々

公共施設等計画に関する特別委員会 令和6年2月21日

令和6年2月21日に公共施設等計画に関する特別委員会を開催しました。

担当課から統合中学校と生涯学習まちづくりプラザ「あすみる」などに関連する、エリア全体の整備スケジュールなどの説明がありました。



統合中学校イメージ図

統合中学校の工事が始まる

Q 今後の予定は。

A 実施設計が令和6年3月に完成します。5月に入札し、6月に決定します。

Q 特別支援学級を配置していますが、教室が1階と3階です。どう運用しますか。

A 障がいの種別が肢体不自由の生徒は1階教室を利用し、知的・情緒障がいの生徒は3階の教室を使用します。一人一人に合わせた個別支援計画を立て教科によって交流学級や特別支援教室で受ける予定です。

Q 多可町の一大拠点になるので、防災対応はどうなりますか。

A 地域交流棟と中学校体育館は、災害時の避難所となります。

駐輪場付近はマンホールトイレの設備を予定しています。

Q 多可赤十字病院北側の町道8号線の工事の安全の確保は。道幅も狭いですが。

A 関係者や多可赤十字病院、土地の所有者とも協議中です。通路になるので道路の幅も予定しています。

活用します

Q なぜ、旧上下水道センターを改修するのですか。

A 令和7年4月から、多可町社会福祉協議会と西脇多可シルバー人材センターが活用されるからです。

Q 耐震性には問題ありませんか。

A 県にも相談しましたが、耐震性には問題ありません。

Q 会議室は2階ですが、高齢者の利用が多いと思います。エレベーターが必要ではないですか。

A 2階にホールがありますが、「あすみる」の会議室の利用をおすすめします。

この場合は

Q エリア北側の児童広場の具体的な整備計画は。

A まだ具体的ではありませんが、一体的に整備したいと考えています。

アクセスは

Q 南北のアクセスは国道427号ですが、東西の道は変わりますか。

A 日赤橋の架け替えやぼっぱの道を活用するなどの案は。

A ぼっぱの道は県管理です。日赤橋は町管理ですが、当地域への進入は変わらず国道からと考えています。

子どもたちの未来と地域の発展に貢献

生涯学習まちづくりプラザの建設が始まり、統合中学校の建設も始まろうとしています。これに合わせて周辺施設の整備も始まります。子育てふれあいセンターや旧上下水道センターの改修整備、旧多可消防署の取り壊しなどです。

大型事業、合わせて周辺施設を整備することは、子どもたちの成長と保護者の支援に寄与するとともに、地域全体の質の向上にも繋がります。

委員会では、計画の進捗を適切に監視し、住民の意見や要望を反映させながら、地域の発展と子どもたちの未来に貢献するために、継続的に見守り、必要に応じて改善策を提言していきます。

カタチができてきたあすみる

Q 現在の工事の進捗状況は。

A 基礎工事が完了し、一階の鉄筋造りを実施しています。

Q 工事請負変更契約の内容は。

A 開架書架とBDS（セキュリティゲート）などを追加します。



期待膨らむ「あすみる」の工事現場

所管事務調査終了後に「あすみる」の建設現場へ現地調査に向かいました。

担当課および担当者から進捗状況の説明を受けました。今後も議会として竣工を見守っていきます。

高校生議会から飛び出す “TAKA Fes”



議会で質問したことが、こんなに大きくなると思わなかった。私たちの事を支えてくださる人がいっぱいいることに気づきました。感謝の気持ちでいっぱいです。 多可高校 佐藤

高校生は熱量がすごいね。
私が刺激をもらった。
君たちには未来しかないよ。

ゲスト 井上 苑子さん



大人はほぼノータッチ。
子どもたちには、いい経験
になったと思う。

藤原実行委員長



西脇工業高校 角刈り革命



自信になった。
もっとビッグになる。

社高校 Comet's



貴重な体験が
できて嬉しいです。

めっちゃ楽しかった

小野高校 youthnote



最高のパフォーマンス
ができた。

西脇高校 Iris



刺激された。
機会があれば
また出たい。

編集後記

昨年の8月に開催した高校生議会で「軽音楽部の発表する機会をつくってほしい」と質問がありました。それを受けて、ベルディーホールをはじめ多くの関係者の協力を得て3月24日に「TAKA Fesヤングロック2024」が実現しました。ここまでは大変な苦労があったと思いますが、取材に行き、高校生の躍動感に引き込まれ元気をもらいました。議会はこれからも地域の活動を応援していきます。(笹倉)

議長 日原茂樹
委員 足立吉継
委員 藤原清勝
委員 笹倉政芳
委員 内橋志郎
副委員長 藤本一昭
委員長 廣畑幸子
議会広報編集特別委員会